

提案者名： 邑南町

(共同提案者： おおなんきらりエネルギー(株))

対象年度：令和4年度

<総論>

1. 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について

令和4年度の邑南町脱炭素先行地域エリア（矢上地区・中野地区・田所地区及び、公共施設）では、一般住宅4件、事業所8件が先行地域の取り組みに合意済みであり、公共施設に関しては、すべての施設において合意形成に至った。一方で、一般住宅の合意形成に関しては、当初想定よりも時間を要しているため、引き続き協議しつつ、すでに合意の取れた住宅の方に決め手になった事項を聞き取る等により、効果的な合意形成に務めていく。

令和4年度の主な取り組みとして、一般住宅に関しては、合意形成4件のうち、1件の調査、1件の契約。事業所に関しては、合意形成8件のうち、8件の調査、いずれも協議中のため0件の契約。公共施設に関しては、計画31施設を含むすべての公共施設うち、12施設の調査、5施設の契約となった。また、道の駅瑞穂の再整備向け地中熱を利用した融雪設備及び、空調の設計については予定通り計画を実施した。

その他、ソーラーシェアリング事業については、今後の事業展開に向け、学校施設や町の農林部門担当と協議を進めている。

令和4年度は、PPAによる太陽光発電設備設置及び小売電気事業を担うおおなんきらりエネルギー株式会社においては、来年度以降の再生可能エネルギー導入拡大に向け、両事業の推進体制の構築を進めた。PPAによる太陽光発電設備設置事業については、工事・調査・契約等の推進体制づくりを優先的に行い、脱炭素先行地域計画を遂行できる体制を整えた。想定基本モデルとのギャップの対応に時間を要したが、事業体制の再構築が完了したため、来年度以降は、事業を加速させていきたい。小売電気事業については、小売電気事業登録並びに事業開始に向けた各種手続や事業推進体制の決定等を行い、令和5年度秋を予定している事業開始に向けた準備を進めた。

また、新規事業として、いわみ温泉霧の湯への薪ボイラー導入及び、いこいの村しまねへの小型風力発電設備導入を計画し、令和5年度より実施していく予定である。

2. 計画の変更箇所について

・「2.3 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの取組」に関し、「いこいの村しまね」に小型風力発電設備を導入することになった。（令和5年度に3kWの小型風力発電設備導入予定。）

・「2.4 民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組」に関し、「霧の湯」に薪ボイラーを導入することになった。（令和5年度～令和6年度にかけて導入予定。）

<p>3. 計画の変更可能性、今後の展開について</p> <p>【E V充電ソーラーカーポートにおける急速充電設備の導入】</p> <p>・3.1 各年度の取組概要とスケジュール「P P Aによるソーラーカーポート整備」の中で、急速充電設備の導入を検討している。中四国環境事務所にも相談しており、現状の計画提案書にて実施可能であれば、令和5年度以降実行していきたい。</p> <p>【遊休地におけるオフサイトP P Aの導入】</p> <p>・3.1 各年度の取組概要とスケジュール「P P Aによる太陽光発電設備と蓄電池の設置」の中で、遊休地におけるオフサイトP P Aの導入を検討している。中四国環境事務所にも相談しており、現状の計画提案書にて実施可能であれば、令和5年度以降実行していきたい。</p> <p>【矢上高等学校におけるソーラーシェアリングの導入】</p> <p>・3.1 各年度の取組概要とスケジュール「ソーラーシェアリング整備事業」の中で、矢上高等学校の農場においてソーラーシェアリングの導入を検討している。中四国環境事務所にも相談しており、現状の計画提案書にて実施可能であれば、令和5年度以降実行していきたい。</p>

<p>4. その他（評価委員会からの講評への対応状況等）</p> <p>評価委員会からの講評については、「エリア内の合意形成を整えること」とされており、以下の手法を用いて合意形成に務めた。</p> <p>【脱炭素先行地域選定記念フォーラムの開催】</p> <p>8月21日に開催した脱炭素先行地域選定記念フォーラム「再生可能エネルギーで輝くおおなん成長戦略」は、地域内の住民や事業者が集まり、意見交換や情報共有を通じて、地域内での脱炭素化に向けた協力体制を築く機会となった。</p> <p>【環境省のYouTube出演】</p> <p>環境省のYouTubeへの出演により、地域内の人々や企業に向けて、脱炭素化に関する情報や町の施策を共有することができ、地域内の人々がより深く理解し、積極的に取り組むこときっかけとなった。</p> <p>【出前講座の出演】</p> <p>10月13日に町内住民に対して行った出前講座では、地域住民に向けて直接、脱炭素化に関する啓発活動を行い、脱炭素化の意義や方法を理解してもらうことができた。</p> <p>【県立矢上高等学校での脱炭素に関わる授業】</p> <p>県立矢上高等学校での脱炭素に関わる授業は、若い世代に向けて、脱炭素化に関する知識や技術を学んでいただく機会となった。地域内での脱炭素化を進めるためには、若い世代が主役となって行動を起こすことが必要であり、指導や教育を通じて、地域内での脱炭素化に向けた協力体制を強化することが期待できる。</p>

<事業費>

(単位：千円)

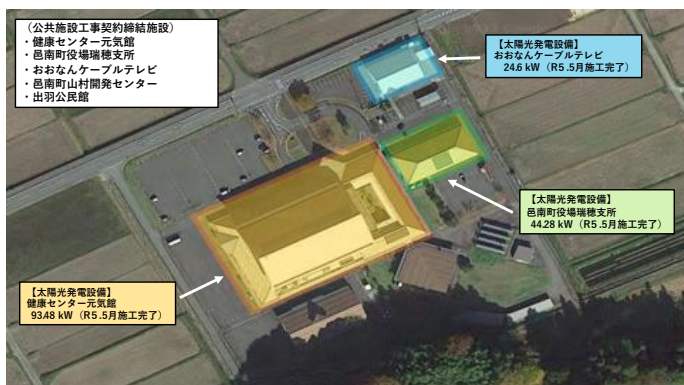
	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		3,580	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	7,160	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0

合 計	10,740	0
-----	--------	---

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<エリア図と進捗状況>



【「実質ゼロ」の達成率】

$$\left(\begin{array}{c} \text{再エネ等の電力供給量} \\ \text{(A)} \\ 0 \text{ (kWh/年)} \end{array} \right) + \left(\begin{array}{c} \text{省エネによる電力削減量} \\ \text{(B)} \\ 0 \text{ (kWh/年)} \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{c} \text{民生部門の電力需要量} \\ \text{(C)} \\ 21,937,962 \text{ (kWh/年)} \end{array} \right) = 0 \text{ (\%)}$$

No.	種類	民生部門の電力需要家	件数	合意形成の状況	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				再エネ等の電力供給元 (発電主体)	省エネによる電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	実施取組
						合計	内訳						
							自家消費等	相対契約	再エネメニュー				
①	民生・家庭	一般住宅	0戸	<input type="checkbox"/> 合意済み <input checked="" type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	20,509	0	0	-	0	-	0	0	【再エネ】 取組① 【省エネ】
②	民生・業務 その他	事業所	0箇所	<input type="checkbox"/> 合意済み <input checked="" type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	103,518	0	0	-	0	-	0	0	【再エネ】 取組① 【省エネ】
③	公共	公共施設	0箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	374,269	0	0	-	0	-	0	0	【再エネ】 取組① 【省エネ】
④	民生・業務 その他	事業所カーポート	0箇所	<input type="checkbox"/> 合意済み <input checked="" type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	97,452	0	0	-	0	-	0	0	【再エネ】 取組② 【省エネ】
⑤	公共	公共施設カーポート	0箇所	<input type="checkbox"/> 合意済み <input checked="" type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	194,904	0	0	-	0	-	0	0	【再エネ】 取組② 【省エネ】
合計					790,652	0	0	-	0	-	0	0	

電力需要家との合意形成の状況について（詳細）

○一般住宅及び事業所

一般住宅及び事業所に関しては、脱炭素先行地域選定記念フォーラム「再生可能エネルギーで輝くおおなん成長戦略」の開催や環境省のYouTube出演、出前講座などを実施することによる合意形成に務めた。地域内の人々や事業所に向けて、脱炭素化に関する町の取り組みを深く理解していただける機会となり、結果として、一般住宅は4件、事業所は8件の合意形成となった。

○公共施設

公共施設に関しては、庁内協議や導入に向けた説明会を実施し、当初計画にある31箇所の施設を含むすべての公共施設施設関係者との合意形成に至った。また、そのうち12施設に関しては現地調査を行い、5施設の工事契約を締結している。

今後において、町の脱炭素の取り組みをおおなんケーブルテレビで紹介することや、広報紙に掲載することなどを検討しており、地域内の人々や事業所などに再エネ啓発を行うことで、合意形成を目指し、再エネ発電設備や熱利用設備導入を促進していきたい。

< 民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について >

【再エネに係るもの】

○取組①： PPA による太陽光発電設備と蓄電池の設置

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置				
	目標値	(単年度) 出力 kW	280.5950	561.0835	729.3095	1117.7772	782.243			
	(累計) 出力 kW	280.5950	841.6785	1570.988	2688.7652	3471				
状況	工程	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置				
	実績	(単年度) 出力 kW	0							
	(累計) 出力 kW	0								

(説明)

令和4年度PPA事業を担うおおなんきらりエネルギー株式会社においては、工事・調査・契約等の事業推進体制を整えた。また、令和5年度以降の計画に備え、一般住宅、事業所、公共施設との合意形成に務め、一般住宅では4件、事業所では8件の合意形成となり、公共施設については、計画31施設を含む、すべての施設関係者と合意形成に至った。また、今後の展開として、町の遊休地へのオフサイトによるPPAの導入も検討している。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		194	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払 概算払	389	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合 計		583	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

○取組②： PPA によるソーラーカーポートの整備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置				
	目標値	(単年度)出力kW	264.9	794.7	971.3	971.3	529.8			
		(累計)出力kW	264.9	1059.6	2030.9	3002.2	3532			
状況	工程	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置				
	実績	(単年度)出力kW	0							
		(累計)出力kW	0							

(説明)

令和4年度 PPA によるソーラーカーポートの整備を担うおおなんきらりエネルギー株式会社においては、工事・調査・契約等の事業推進構成の構築を優先的に行い、今後の計画を遂行できる体制を整えた。また、ソーラーカーポート整備の可能性がある候補をピックアップし、合意形成を目指し接触を試みている。ソーラーカーポートと同時に導入する充電設備については、普通充電設備に限らず、急速充電設備の導入も検討している。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

【再エネに係るもの】

○取組③： 小型風力発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計 工事							
	目標値	(単年度) 出力kW	3							
		(累計) 出力kW	3							
状況	工程		設計 工事							
	実績	(単年度) 出力kW								
		(累計) 出力kW								

(説明)

新規事業として、いこいの村しまねに3kWの小型風力発電設備を導入することとなった。事業としては、令和5年度に実施する予定である。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合 計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

【省エネに係るもの】

○取組④： 公用車へのEV導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	順次導入	順次導入	順次導入	順次導入	順次導入				
	目標値	(単年度)台数	0	1	3	3	3			
		(累計)台数	0	1	4	7	10			
状況	工程	順次導入	順次導入	順次導入	順次導入	順次導入				
	実績	(単年度)台数	0							
		(累計)台数	0							

(説明)

令和4年度では、公用車へのEVの導入に向け、各課との協議、調整を進めた。令和5年度においては、1台導入することが決定している。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

【再エネに係るもの】

○取組⑤：ソーラーシェアリング整備事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			順次設置	順次設置	順次設置				
	目標値 (単年度)出力kW			1057.75	1057.75	2115.5				
	(累計)出力kW			1057.75	2115.5	4231				
状況	工程			順次設置	順次設置	順次設置				
	実績 (単年度)出力kW									
	(累計)出力kW									

(説明)

令和4年度ソーラーシェアリング整備事業については、役場関係部署都と制度の確立のため、協議を進めた。また、矢上高等学校へのソーラーシェアリング導入計画など、各関係者との合意形成に努めた。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

【省エネに係るもの】

○取組⑥： 道の駅瑞穂再整備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	設計	工事	工事						
	目標値	(単年度)台数		1						
		(累計)台数			1					
状況	工程	設計	工事	工事						
	実績	(単年度)台数								
		(累計)台数								

(説明)

道の駅瑞穂の再整備向け地中熱を利用した融雪設備及び、空調の設計については予定通り計画を実施した。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		3,385	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払 概算払	6,771	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合 計		10,156	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について >

【省エネに係るもの】

○取組⑦： 省エネ意識向上や健康増進事業の推進

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	順次導入	順次導入	順次導入	順次導入	順次導入					
	目標値	(単年度)削減量 (t-co2)	0	73	146	219	12,900				
		(累計)削減量 (t-co2)	0	73	219	438	13,338				
状況	工程										
	実績	(単年度)削減量 (t-co2)	0								
		(累計)削減量 (t-co2)	0								

(説明)

令和4年度では、脱炭素先行地域選定記念フォーラム「再生可能エネルギーで輝くおおなん成長戦略」の開催、環境省のYouTubeへの出演、各地区や集落に向けた出前講座、県立矢上高等学校への脱炭素に関する授業など、脱炭素先行地域の取り組みを幅広く広報した。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

【省エネに係るもの】

○取組⑧： いわみ温泉霧の湯薪ボイラー導入

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
計 画	工程		設計	工事						
	目 標 値	(単年度) 台数		1						
		(累計) 台数			1					
状 況	工程		設計	工事						
	実 績	(単年度) 台数								
		(累計) 台数								

(説明)

新規事業として、いわみ温泉霧の湯へ薪ボイラー導入を導入することとなった。事業としては、令和5年度、令和6年度に実施する予定である。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合 計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<KPI>

○指標①：電気料金の地域内循環・道の駅瑞穂出荷者数

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 電力料金 (円)	0 千円	2,800 千円	5,600 千円	8,400 千円	360,000 千円				
	(累計) 電力料金 (円)	0 千円	2,800 千円	8,400 千円	16,800 千円	3,768,000 千円				
実績	(単年度) 電力料金 (円)	0 千円								
	(累計) 電力料金 (円)	0 千円								

(説明)

令和4年度のおおなんきらりエネルギー株式会社では、PPA事業及び小売電気事業の事業推進体制づくりを主に進めた。PPA事業では、工事・調査・契約等の発注形態の構築。小売電気事業では、12月12日に小売電気事業登録が完了した。令和5年度には、両事業の体制が整い、当初の計画である地域外へ流出していた電気料金を地域内循環させること可能になる。また、町民の所得向上にも繋がることから、計画に基づき推進していきたい。

<KPI>

○指標②：蓄電池等を活用した避難訓練回数

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 回数 (回)	0	1	2	4	5				
	(累計) 回数 (回)	0	1	3	7	12				
実績	(単年度) 回数 (回)	0								
	(累計) 回数 (回)	0								

(説明)

令和4年度では、日産自動車・おおなんきらりエネルギー株式会社・邑南町と再生可能エネルギーの普及を通じカーボンニュートラル社会実現に向けたブルー・スイッチ協定を締結した。災害による停電が発生した際の電力源として、日産の販売会社や、おおなんきらりエネルギー株式会社からEV等を貸与することで、災害時の電力供給体制を構築している。令和5年度以降については、この協定を通じ、公民館等の公共施設において、避難訓練の計画をしている。

<KPI>

○指標③：省エネ行動の啓発や再エネ発電設備や熱利用設備導入によるCO2排出削減量

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 削減量 (t-co2)	0	73	146	219	12,900				
	(累計) 削減量 (t-co2)	0	73	219	438	13,338				
実績	(単年度) 削減量 (t-co2)	0								
	(累計) 削減量 (t-co2)	0								

(説明)

令和4年度では、脱炭素先行地域選定記念フォーラム「再生可能エネルギーで輝くおおなん成長戦略」の開催、環境省のYouTubeへの出演、各地区や集落にむけた出前講座、県立矢上高等学校への脱炭素に関わる授業など、COOL CHOICEの取り組みや町内での省エネ啓発等を行った。令和5年度以降においては、町の脱炭素の取り組みをおおなんケーブルテレビで紹介することや、広報紙に掲載することなどを検討しており、より一層再エネ啓発を行うことで、再エネ発電設備や熱利用設備導入を促進していきたい。

<事業実施体制、事業継続性等>

事業	事業者	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電 事業者との連携協議等)	事業性		課題
			コスト	事業採算性確保の見通し (金融機関協議状況等)	
PPA 事業・・・事業実施体制の構築	おおなんきらりエネルギー株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年8月、プロポーザルにより、公共施設PPA太陽光発電設備設置事業者決定。 ・令和4年10月、プロポーザルにより、一般住宅PPA太陽光発電設備設置事業者決定。 ・令和5年2月、公共施設及び、一般住宅太陽光発電設備設置工事開始。 	<p>公共施設(5件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 →82,900,000円 ・交付金活用額 →55,266,000円 ・PPA料金単価 →30円/kWh (R5.5完了予定のため見込額) <p>一般住宅(1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 →730,000円 ・交付金活用額 →486,000円 ・PPA料金単価 →40円/kWh (R5.5完了予定のため見込額) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設については、山陰合同銀行と融資協議済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備に必要な部材調達が遅れたことによる、工期の遅延。 ・太陽光発電設備設置事業者の人材不足による、人員の確保。

別記様式第1号 別添

<p>小売電気事業 (地域新電力)・・・事業実 施体制の構築</p>	<p>おおなんきらりエネルギ ー株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・12月12日に小売電気 事業登録。 ・小売電気事業の開始が 令和5年秋頃の前定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細については令和5 年度決定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細については令和5 年度決定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間電力の確保

<進捗管理の実施体制>

名称	取組内容（予定）	実施状況 (主な意見、懸念事項等)
(仮称) 邑南町脱炭素先行地域推進部会	脱炭素先行地域計画の推進及び、管理。	脱炭素先行地域の事業内容や、電力状況などの情報共有を行い、意見交換を行っている。
協議会	進捗状況の管理と評価	令和4年度においては、PPAの件数がまだ少ないため、協議会の設立を行っていない。本格的にPPA事業を展開する令和5年度より設立の予定。

<他地域への展開に関する取組>

令和4年度には、住民及び事業者向けに、脱炭素先行地域選定記念フォーラム「再生可能エネルギーで輝くおおなん成長戦略」、各地区や集落にむけた出前講座、環境省のYouTubeの出演など行い、脱炭素に関する取り組みの周知を図った。また、それ以外の地域に向けては、脱炭素に関わるインターンシップの学生の受け入れ、島根県立大学への授業、広島広域都市圏協議会での講演など様々な活動を行った。また、県内市町村の脱炭素担当者との協議や脱炭素に関する視察の受け入れも積極的に行い、これらの取り組みを通じて、再生可能エネルギーを活用した脱炭素社会の実現に向けた情報発信や交流を進め、他地域への展開を試みた。

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

地方公共団体実行計画の策定又は改定状況

取組 内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等
事務 事業編	<input type="checkbox"/> 改定済（ 年 月） <input checked="" type="checkbox"/> 改定中（令和6年3月策定予定） <input type="checkbox"/> 改定予定なし （理由： ）
区域 施策編	<input type="checkbox"/> 策定・改定済（ 年 月） <input checked="" type="checkbox"/> 策定・改定中（令和5年12月策定・改定予定） <input type="checkbox"/> 策定・改定予定なし （理由： ）
促進区域 の設定	<input type="checkbox"/> 設定済（ 年 月） <input type="checkbox"/> 検討中（ 年 月設定予定） <input checked="" type="checkbox"/> 設定予定なし

（以下の項目については、計画対象年度に策定・改定した場合にのみ記載してください。）

【事務事業編】

計画期間：

削減目標：

取組概要：

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	
太陽光発電設備を設置	
公共施設の省エネルギー対策の徹底	
公用車の電動車の導入	
LED照明の導入	
再エネ電力調達の推進	

【区域施策編】

計画期間：

削減目標：

施策の実施に関する目標：

施策分類	目標・取組
再エネの導入促進	
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

--